

平成 28 年 2 月 1 日

(公社) 日本工学アカデミー 安全知と安全学委員会
委員長 向 殿 政 男

第 11 回安全工学フォーラム 「ものづくりの安全学教育」開催のご案内

安全工学フォーラムを主催する安全知と安全学委員会では、長い間、安全の知の体系化と安全に関する学問のあり方について検討をしております。今回、当フォーラムが過去 10 回の開催を経て第 11 回目を開催するに当たり、本来の安全知の体系化と安全の学問の確立とその教育という基本に戻って議論をすることに致しました。

安全には、多くの分野が有り、それぞれの分野での安全知の経験と集積とがありますが、どの安全の分野にも共通する安全知の体系を安全学としてまとめ、その教育のためのカリキュラムを日本工学アカデミーから情報発信しようと考えています。その中では、技術者倫理は重要な項目であると考えられます。

今回の安全工学フォーラムでは、現在、各機関で行われているものづくりに関する安全教育の目的と内容を紹介して頂き、審議、議論を通して、安全に関する共通の学問である安全学のあり方とその教育内容について纏めていく契機としたい。

テーマ : ものづくりの安全学教育

日時 : 2016 年 3 月 1 日(火) 13 時 30 分～17 時 00 分

場所 : 東京大学 工学部 11 号館講堂

参加費 : 無 料

講演 1 「安全学の確立と安全学教育」(13:30-14:15)

安全知と安全学委員会 委員長 向殿政男

概要 : どの安全の分野にも共通する安全の考え方や手法等を体系化する新しい学問としての安全学を紹介する。ここでの安全学は、「安全の理念」のもとに「技術、人間、組織」の三側面から安全を総合的に体系化するもので、誰もが共通に知っていなければならない「安全の基本」を中心に、安全学のためのカリキュラムの例を紹介する。

講演 2 「長岡技術科学大学専門職大学院・システム安全専攻における人材育成」(14:15-15:00)

長岡技術科学大学大学院システム安全専攻 教授 平尾裕司

概要 : システム安全専攻は、安全技術と安全マネジメントの体系的な知識と実務能力を有する人材養成を目的とした専門職大学院として、平成 18 年に設置された。システム安全専攻におけるカリキュラム構成を中心にその安全教育と人材育成について紹介する。

講演 3 「セーフティアセッサ資格認証制度について」(15:15-16:00)

日本認証株式会社 (日本電気制御機器工業会 制御安全委員会 委員) 栃尾昌洋

概要 : 安全な製品づくり、安全なものづくり、安全を支える人づくりに最適な資格として、既に 10,000 名の資格者を擁する、セーフティアセッサ資格認証制度についてご紹介します。

パネルディスカッション (16:00-17:00) 司会 : 向殿政男

パネリスト : 平尾祐司、栃尾昌洋、関西大学社会安全学部 教授 安部誠治

懇親会 (17:30-19:00)

会場 : 日比谷松本楼 GRILL 東京大学工学部 2 号館店 会費 : 5,000 円 (予定)